



藤井 豊
2006年入社

<工事概要>

内部構築工1式(延長L=1457m)
現場打構築工 立坑内部1式
換気設備室1式

本工事は、既設のシールドトンネル(Φ6700mm)において、トンネル坑内にプレキャスト製の仕切壁を設置する内部構築工と立坑構築の現場打構築工事が主となります。

入社後、主に橋脚やトンネルの道路新設工事に従事してきました。

共同溝をつくっています!

共同溝とは…

毎日の生活に不可欠な電力やガスなどのライフラインを、地下に収容するための施設です。

共同溝

地上から
およそ
30m

共同溝があると…

道路の掘り直し工事が減少し、工事に伴う騒音・振動や交通遮断が緩和されて円滑な交通および環境の安全が図られます。ライフラインを構造的に安定した安全な空間に収容することで、災害に強い都市となります。

共同溝で道路はこんなにスッキリ!



今回の工事では赤色の部分をつくります



施工の手順



平成30年度 302号緑地共同溝内部構築工事
工期 平成30年 7月 4日～令和 2年 6月30日

工事進捗率



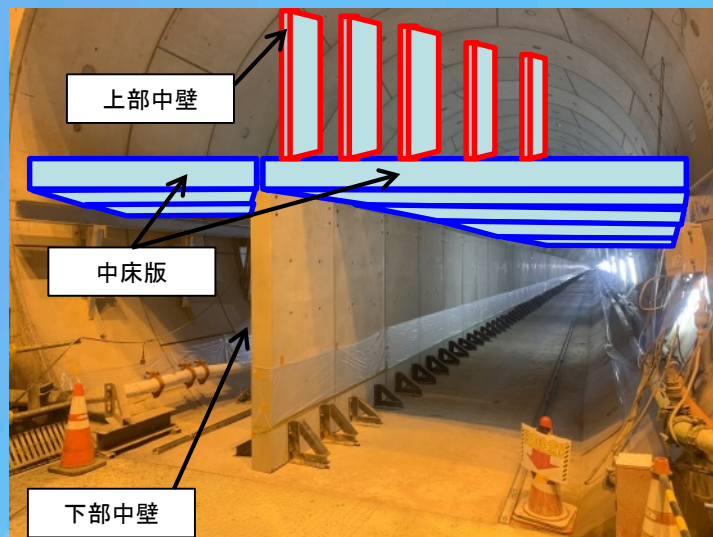
発注者

国土交通省 中部地方整備局
愛知県道事務所 TEL: 0120-302-758
平日(土・日・祝日) 9:00~17:00

施工者

戸田建設株式会社
名古屋支店(現場事務所)
TEL: 052-825-5733

工事現場全景



下部中壁を施工後、中床版、上部中壁の順に仕切壁の二次製品を設置します

作業風景



仕切壁の施工は、二次製品の運搬及び設置を行う専用台車を用います。

・建設業を選んだ理由

学生時代に地元が震災の被害により、交通網やライフラインが甚大な被害を受けたことから、社会基盤整備に関わり、社会に貢献したいと思い、建設業を選びました。

・現場での役割

私は監理技術者として、施工・安全・品質全般の計画及び管理を行い、発注者や関係官庁及び隣接工事との調整を行い、工事全体が円滑に進むよう業務を遂行しています。本共同溝内部構築工事は、連続した工区の作業となっているため、密に連絡調整を行い、コミュニケーションを多くとることが重要です。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

この仕事は、業務内容が幅広く、体力も必要な大変な仕事ですが、その分完成した時の喜びも大きい仕事です。世代を超えた様々な人と協力して、少しずつ景色が変わり、ものが完成することも魅力だと思いますので、是非飛び込んで一緒に頑張りましょう。